

# 一般社団法人コンピュータソフトウェア協会(CSAJ) 平成 28 年度 委員会・研究会の活動について

※各委員会、研究会への参加をご希望の方は、CSAJ Web ページから、お申込みください。

⇒ <http://www.csaj.jp/committee/>

## ▶ 総務委員会

委員長：荻原 紀男（㈱豆蔵ホールディングス 代表取締役社長）

国の施策などを見据え、必要に応じて政策提言等の意見を各委員会・研究会等から求め提案します。また、会員拡大に向けた施策などを含む協会全体の運営に関わる基本問題等を討議するほか、必要に応じて準備会、ワーキンググループ等を設置し、具体的な検討を行います。

○理事候補選定準備会

## ▶ 政策委員会 委員募集中

委員長：荻原 紀男（㈱豆蔵ホールディングス 代表取締役社長）

副委員長：水谷 学（ピー・シー・エー㈱ 代表取締役社長）

コンピュータソフトウェア産業の健全な発展のための施策（例えばセキュリティ人材の育成策の検討など）として、各委員会から発信される政策提言活動を後押しするとともに、政府・関係省庁等との意見交換や政策提言を申し入れる場として、勉強会や検討会を開催します。

### ◆ マイナンバーWG

主査：水谷 学（ピー・シー・エー㈱ 代表取締役社長）

副主査：岡本 浩一郎（弥生㈱ 代表取締役社長）

パッケージソフトウェアのマイナンバー対応に関する課題や問題点を討議し、とりまとめた意見・要望を実現するための政策提言活動を行います。また、マイナンバーに関する様々な情報を共有します。

### ◆ 軽減税率対応 WG

主査：水谷 学（ピー・シー・エー㈱ 代表取締役社長）

パッケージソフトウェアやシステムが平成 29 年 4 月より導入される軽減税率へスムーズに対応するための行政との情報交換、検討を行うとともに、課題や問題点を討議し、とりまとめた意見・要望の政策提言を行います。また、平成 33 年 4 月以降導入予定の適格請求書等保存方式（インボイス方式）への対応を含めた軽減税率に関する様々な情報を共有します。

## ● 経営力向上研究会 メンバー募集

主査：松倉 泉（株式会社 Harness LLP 代表取締役）

- ・経営力の向上を目指して、各種支援（経営、事業の改革・改善など）活動を行います。
- ・経営力向上を目的としたセミナー（交流・親睦含む）や勉強会を企画・開催します。
- ・経営相談会の開催や相談窓口設置等で、経営相談を行います。

## ▶ 法務・知財委員会 委員募集中

委員長：水谷 学（ピー・シー・エー㈱ 代表取締役社長）

副委員長：平野 高志（ブレイクモア法律事務所 弁護士）

副委員長：杉本 淳一（㈱コスモ・コンピューティングシステム 代表取締役）

副委員長：杉原 佳堯（グーグル㈱ 執行役員 公共政策担当）

国の施策（法律、ガイドライン、準則など）に対して、コンピュータソフトウェア産業の健全な発展のための政策提言を行う。また、法務・知財に携わる担当者向けの座談会を定期開催し、最新の法改正動向等の情報提供や、実務で使える考え方の紹介、旬な話題の情報共有や問題解決のための討議などを行います。

## ▶ 人材委員会 メンバー募集

委員長：山本 祥之（㈱インテリジェントウェイブ 特別顧問）

副委員長：木田 徳彦（㈱インフォテック・サーブ 代表取締役）

国の施策を鑑み、次世代高度 IT 人材育成を主なテーマに、IT 業界が求める人物像やその育成方法について、情報収集および意見交換を行います。また、経済産業省、(独)情報処理推進機構と IT 人材に関する意見交換や協議会等に出席し取り組みについて情報発信します。

## ● 人材育成研究会 メンバー募集

主査：富田 伸一郎（㈱ウチダ人材開発センタ 常務取締役）

IT 人材の多様化、グローバル人材、中高年 IT 人材の活用などをテーマに、引き続き IT 業界が求める人物像やその育成方法について、情報収集および意見交換を行い、その成果を求めるワークショップの推進や産学連携も視野に入れた活動を継続します。ATD 視察、人材育成手法の勉強会に関する合宿の実施、内定者 向け研修の実施、iCD (i コンピテンシ ディクショナリ) 研究会と連携し、グローバル人材のスキル標準を整備します。

また、主査および研究会メンバーを中心としたグループが JICA (国際協力事業団) の助成金事業「2015 年度中小企業海外展開支援事業 (基礎調査)」を獲得したため、この研究会では、中高年 IT 人材の活用として、ミャンマーへ技術講師として参加する人材を会員企業へ募集告知の協力をします。

## ● iCD(i コンピテンシ ディクショナリ) 研究会 メンバー募集

主査：木田 徳彦（㈱インフォテック・サーブ 代表取締役）

IPA (独立行政法人情報処理推進機構) が提供し、企業の経営戦略などの目的に応じた人材育成に活用することができる iCD 導入を手助けする「iCD 活用ワークショップ」の実施、iCD を活用している企業の情報交換会である「iCD コミュニティ」、iCD の活用度を認証する「iCD 活用認証」等、iCD の普及・導入のための様々な活動を行います。

## ● メンタルヘルス研究会 メンバー募集

主査：金成 葉子（㈱シーシーダブル 代表取締役社長）

IT 関連企業では、IT 機器を多用する職場環境や職場内コミュニケーションの希薄さ、過剰ノルマやタイトなスケジュール等、様々な要因が絡み合い、メンタルヘルス関連問題が多発しており、企業は生産性低下、職場雰囲気悪化、業績への影響等、様々な対処を求められています。このメンタルヘルスの最新情報を共有し、担当者が多角的視点を身に付け、職場復帰支援や予防策等のテーマを取り上げ、問題解決のヒントを探します。

## ● ミャンマー IT 人材育成事業 (JICA 業務委託事業) 研究会 メンバー募集

主査：宇野 和彦（㈱スキルメイト 代表取締役）

CSAJ 人材育成研究会のメンバーが関わっている JICA 中小企業海外展開支援業務委託事業「ミャンマー IT 人材育成の可能性の事業調査」においてミャンマーで実施される IT 人材育成事業についての支援を行います。

- ・中高年 IT 技術者を再教育し、ミャンマーで行われる「ITPEC FE 資格取得講座」へ講師として派遣。
- ・現地の活動の実態を情報として提供。

## ▶ 国際委員会 委員募集中

委員長：青野 慶久（サイボウズ㈱ 代表取締役社長）

副委員長：豊田 崇克（ネクストウェア㈱ 代表取締役社長）

海外からの訪問団に対応し、PR 支援やビジネス連携のニーズ調査などを行い、会員企業のグローバルビジネス拡大に向けた協力を行います。また、アジアビジネス研究会をはじめ、アセアン地域へのビジネスアプローチをしていく研究会、ワーキングを支援していきます。

- ・アジアビジネス研究会、日中ビジネスワーキングからの報告を受け、協会としての指針を決める。
- ・日本 IT 団体連盟の国際活動における支援。

## ● アジアビジネス研究会 メンバー募集

主査：竹原 司（㈱デザイン・クリエイション 最高顧問）

アジア地域での IT 市場を調査・研究し、日本の IT ビジネスのアジア展開に関する知見を深め、実ビジネスに結びつく各種活動を行います。

- ・年2～3回程度の海外視察及び報告会の開催。
- ・アジアビジネスに関係する講師を招へいしてのセミナー開催（年間3～4回程度）。

## ◆ 日中ビジネス WG

主査：張 佶（長城コンサルティング㈱ 代表取締役社長）

日中間のビジネス環境が向上してきていることから、昨年度に引き続き、アジアビジネス研究会のワーキンググループとして下記の活動を行います。

- ・中国（北京）のソフトウェア展示会への共同出展。
- ・中国進出可能なパッケージソフトのリストアップとパンフレット作り。
- ・中国進出のための勉強会開催。
- ・日本にいる中国人経営者との意見交換。

## ▶ 技術委員会 委員募集中

委員長：田中 啓一（日本事務器㈱ 代表取締役社長）

副委員長：山本 祥之（㈱インテリジェントウェイブ 特別顧問）

副委員長：小屋 晋吾（トレンドマイクロ㈱ 執行役員 統合政策担当）

副委員長：瀧 進太郎（BB ソフトサービス㈱ 代表取締役社長）

IT 業界における最新技術動向やアプリケーション開発技術に関する情報を配信するなど IT 技術者の成長を触発するための施策を検討、実施します。また、企業の枠にとられない IT 技術者間交流を促進させる施策の検討・意見交換を行い、その一環として若手技術者を対象とした海外研修を継続運営し、新テーマの研究会/WG の設置を促します。

## ● モバイルソリューション研究会 メンバー募集

主査：田中 啓一（日本事務器㈱ 代表取締役社長）

モバイルデバイスを含むマルチプラットフォーム環境で稼働するアプリケーション開発を行うための技術について、研究・調査・情報配信を行います。また、IoT (Internet of Things) およびユーザビリティ (UI/UX) に関する技術の研究・調査・情報配信を行います。

## ● 人工知能 (AI) 技術研究会 メンバー募集

主査：竹原 司（㈱デザイン・クリエイション 最高顧問）

人工知能関係の最新技術及び実用化動向に関する調査研究を行い、必要に応じて講演企画を実施します。また、情報収集と整理分類を行い研究会内で共有する中で事業化に向けた協業の検討も行います。

## ● IoT 推進研究会 メンバー募集

主査：安井 昌男（㈱豆蔵 執行役員）

IoT (Internet of Things) を実現するアプリケーション技術について、先進的なモデル事業の調査・研究を行い、企業間での協業による事業化を検討します。また、政府主導の IoT 推進コンソーシアムの各種活動への関与を通じて実現可能な協力関係を構築します。

## ▶ セキュリティ委員会 委員募集中

委員長：前川 徹（一般社団法人コンピュータソフトウェア協会 専務理事）

副委員長：小屋 晋吾（トレンドマイクロ㈱ 執行役員 統合政策担当）

来る 2020 年東京オリンピック・パラリンピックに向けたサイバーセキュリティ人材の育成促進施策や産官学の協力体制構築について検討します。また、会員企業を含むソフトウェアベンダに向けた IT セキュリティに関する最新テーマの情報配信を行います。

## ◆ ソフトウェア出荷判定セキュリティ基準策定 WG

主査：小屋 晋吾（トレンドマイクロ㈱ 執行役員 統合政策担当）

アプリケーション出荷時にチェック可能なセキュリティ関連検査項目に関して、ガイドとなる業界自主基準を策定します。

### ●自治体セキュリティ強靱化対策研究会 メンバー募集

主査：松田 利夫（㈱きっとエイエスピー 代表取締役社長）  
 協会会員セキュリティ・ソリューション・ベンダーのソリューションやノウハウを集結し、総務省のガイドラインに則った「自治体情報システム・セキュリティ強靱性向上モデル」を提案すると共に、自治体への情報提供、啓蒙、相談、導入支援等を行う。また、この活動を通じて、外部関連団体との提携活動体制を構築する。

### ●データ消去証明推進研究会 メンバー募集

主査：田上 利博（㈱サイバートラスト ストラテジック・パートナーマーケティング部 部長）  
 機密データ抹消に関する高信頼性を社会的に実現するために以下を目的にした活動を行います。  
 ・PC、スマートフォン、タブレットなど(クライアント端末)の廃棄ならびにリユースにおけるデータ抹消を行い、電子証明書による署名の業界標準ガイドラインの策定ならびに事業化を検討する  
 ・iDC の解約およびストレージ機器リプレイス時における保存されているデータ(バックアップデータ含む)の抹消を行い電子証明書による署名の業界標準ガイドラインの策定ならびに事業化を検討する。

### ▶ ビジネス拡大委員会 委員募集中

委員長：豊田 崇克（ネクストウェア㈱ 代表取締役社長）  
 副委員長：荻原 紀男（㈱豆蔵ホールディングス 代表取締役社長）  
 会員企業のビジネス拡大に向けて、さまざまな企画・運営を行い、本委員会より積極的な情報発信を実施します。

### ●クラウドビジネス研究会 メンバー募集

主査：松田 利夫（㈱きっとエイエスピー 代表取締役社長）  
 クラウドサービス流通促進のためのエコシステムモデルの企画・検証・提案、およびメンバー各社によるクラウドサービス事業の協業支援を行います。  
 ・クラウドサービス流通促進のためのエコシステムモデルの企画・検証・提案を行う。  
 ・CSAJ メンバー各社のクラウドビジネス推進のための提携・協業支援の場を提供する。  
 ・他団体との交流を広めて、エコシステムモデルの啓蒙・普及活動を行う。

### ●ビジネスマッチング研究会 メンバー募集

主査：安田 敦（㈱バリューソフトウェア 取締役）  
 CSAJ 会員に限定せず、仕事を発注したい企業と仕事を受注したい企業の情報交換やマッチングの場を提供し、新たなビジネスチャンスの創出を目的とします。  
 ・JIET 及びその他の団体と連携し、ビジネスマッチングの仕組み作りを行う  
 ・JIET 及びその他の団体との共催ビジネスマッチングイベントの企画・実施  
 ・イベントの内容・成果を精査し仕組みの改善を行う。

### ●ICT 教育研究会 メンバー募集

主査：保坂 政仁（㈱楽堂）  
 公私立小中学校、高校を対象に、校務支援システムをはじめとするソフトウェアおよび学習コンテンツの利用実態と課題を調査し、2020 年に向けたあるべき姿について議論する。また、調査結果を、閉塞的と言われる文教マーケットに対するマーケティングに活用する方策を検討します。

### ▶ 交流委員会 委員募集中

委員長：東尾 公彦（コナミホールディングス㈱ 取締役）  
 副委員長（AB 交流会リーダー）：田中 聡（㈱ミクロス ソフトウェア 代表取締役社長）  
 副委員長（AB 交流会サブリーダー）：中道 泰隆（JB アドバンスト・テクノロジー㈱ 理事）  
 会員同士の交流として、会長杯親睦会、エグゼクティブセミナー、会員交流会などの企画、運営の他、主催しているアライアンスビジネス交流会でのプレゼンテーション強化策（プレゼンテーション企業数やデモの展示方法の見直し）、聴講者数増加のための検討や特別講演の企画、運営などを行います。

### ▶ プログラミング教育委員会 委員募集中

委員長：田中 邦裕（さくらインターネット㈱ 代表取締役社長）  
 副委員長：杉本 淳一（㈱コスモ・コンピューティングシステム 代表取締役）  
 2020 年に始まる初等教育におけるプログラミング教育の必修化に向けて、業界団体として行えるサポート体制について検討します。具体的には先進的な教育現場との交流を通してニーズを把握し、盛り

立てられるような仕組みづくりについて検討します。

## <協会の事業等に関する委員会>

### ▶ プライバシーマーク審査関連委員会

#### ・プライバシーマーク審査判定委員会

委員長：水越 尚子（エンデバー法律事務所 弁護士）

個人情報保護に関する学識経験者等を委員委嘱し、第三者機関的な位置づけとして、CSAJ のプライバシーマーク審査員が実施した審査結果（文書審査及び現地審査）に基づいて、プライバシーマークの付与適格性審査を行います（全委員の氏名、開催日程などは非公開）。

また、同委員会では、付与事業者等の個人情報事故報告に対する措置も審議・決定します。

### ▶ PSQ 認証関連委員会

#### ・PSQ 認証制度委員会

委員長：藤井 洋一（日本ナレッジ㈱ 代表取締役）

国産パッケージソフトウェアならびにクラウドアプリケーションの品質が世界で通用することを証明する活動として、ISO/IEC25051（JISX25051）に準拠した『品質認証制度』の維持・継続に向けた制度運用の改善を推進します。

#### ・ソフトウェア品質向上研究会

主査：藤井 洋一（日本ナレッジ㈱ 代表取締役）

ソフトウェア製品の品質要求及び評価の基準である国際規格 ISO/IEC25000（SQuaRE）シリーズを理解し実践（導入）することで、製品品質の改善/向上を図ります。

#### ・PSQ 技術委員会

委員長：福島 満（㈱OSK 品質保証部部长）

副委員長：小川 敦（㈱アール・アイ 代表取締役）

PSQ 認証制度において ISO/IEC25051（JISX25051）に準拠した評価基準の策定等の技術的事項の改善策の審議を行います。

#### ・PSQ 判定委員会

委員長：東 基衛（早稲田大学名誉教授）

PSQ 認証制度において、認証等の授与、拒否または取消しに関する事項等の審議を行います。

#### ・PSQ 公正性委員会（平成 28 年度新設予定）

（委員長：未定）

### ▶ U-22 プログラミング・コンテスト実施関連委員会

※U-22 プログラミング・コンテストは、昭和 55 年から経済産業省が主催していた「U-20 プログラミング・コンテスト」の歴史を引き継ぐコンテストで、平成 26 年度より民間に移行したことにより、「U-22 プログラミング・コンテスト実行委員会」が主催、CSAJ が運営事務局として開催します。

#### ・U-22 プログラミング・コンテスト実行委員会

委員長：青野 慶久（サイボウズ㈱ 代表取締役社長）

優れた才能を持った若者を発掘・育成するため、「U-22 プログラミング・コンテスト 2016」を主催し、応募要領等の骨子、運営、予算執行等の意思決定を行います。なお、実行委員会のメンバーは開催年のプラチナ・ゴールドスポンサーによって構成されます。

#### ・U-22 プログラミング・コンテスト審査委員会

委員長：笥 捷彦（一般社団法人情報処理学会 情報処理教育委員長）

U-22 プログラミング・コンテストにおける審査基準・審査プロセスの検討および応募作品の審査を行います。一次審査、最終審査会にて審査会を行い、各賞を決定します。なお、審査委員会のメンバーは開催年のプラチナ・ゴールドスポンサーと外部有識者によって構成されます。

### ▶ CSAJ スタートアップ支援事業

平成 27 年度より開始した本事業は、ソフトウェア分野でベンチャー成功者を会員に多く持つ CSAJ の特色を生かし、今後、排出される有能な IT 関連起業家の発掘とその支援を引き続き行っていきます。具体的には、CSAJ 内に組織した運営委員会、投資委員会が中心となって、スタートアップ企業の応募、出資候補（起業家）の選定、支援を行います。なお、実際に起業家への投資を行う「CSAJ スタ

ートアップファンド投資事業有限責任組合（CSAJ が無限責任組合員（GP）、略称：CSAJ ファンド）」は、本事業の趣旨に賛同される企業等を募集し、CSAJ とは別組織として平成 27 年 6 月に設置され、その事務局運営を CSAJ が引き続き請け負います。

#### ・運営委員会

委員長：和田 成史（㈱オービックビジネスコンサルタント 代表取締役社長）

平成 27 年度にスタートしたスタートアップ支援事業を継続し、「世界を変える革新的なソフトウェア」を生み出すスタートアップ企業を広く募集し、IT 関連起業家を発掘するとともに、先輩起業家等による支援を行います。また、CSAJ ファンドの運営を管理するとともに、出資先の支援も継続して行います。

#### ・投資委員会

委員長：荻原 紀男（㈱豆蔵ホールディングス 代表取締役社長）

CSAJ スタートアップ支援事業にエントリーのあったスタートアップ企業の中から、事前審査を通過した企業の最終審査を行い、今後成長が見込めると判断した起業家を CSAJ ファンドに推薦します。

### ▶ 高齢者雇用推進事業

独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構では、高齢者雇用を推進していくため、産業毎に、労働力人口の高齢化の状況や、置かれている経営環境、求められる労働者の性質、形態など、高齢者雇用に関する諸条件が異なっていることを踏まえて、高齢者雇用を一層効果的に推進するため、当該産業に属する企業で構成される産業団体が高齢者雇用に取り組むことを支援する「産業別高齢者雇用推進事業」を実施しており、コンピュータソフトウェア業界の調査を行うべく、平成 27 年度に継続して、平成 28 年度も当協会がその事業を受託します。

#### ・コンピュータソフトウェア業高齢者雇用推進委員会

委員長：梅澤 隆（国士舘大学政経学部 教授・博士（商学））

委員：パッケージソフトウェアベンダーの人事・労務担当責任者等に依頼

## <外部委員会>

### ▶ 情報システム取引者育成協議会

経済産業省公表の「情報システム・モデル取引・契約書（追補版）」をもとに、情報システム取引で生じるリスクやトラブルを防ぎ、公正な契約に必要な法務、契約実務の知識を有する者を育成し、信頼性の高い情報システムの構築に寄与するための教育プログラムを実施する「情報システム取引者育成協議会（主催：CSAJ・一般社団法人日本コンピュータシステム販売店協会（JCSSA）」の運営に協力する。

#### ○契約検討委員会

委員長：板東 直樹／アップデートテクノロジー㈱代表取締役社長

経済産業省公表の「情報システム・モデル取引・契約書（追補版）」をもとに作成されたモデル取引・契約書、重要事項説明書、ガイドライン等に係る普及推進のために実施する通信教育講座内容等の検討を行う。

※情報システム取引者育成協議会の URL <http://www.system-tr.jp/>

### ▶ CEATEC JAPAN 実施協議会

CSAJ と一般社団法人電子情報技術産業協会（JEITA）、一般社団法人情報通信ネットワーク産業協会（CIAJ）の 3 団体により「CEATEC JAPAN」を主催しています。

#### ・CEATEC JAPAN 実行委員会

主催 3 団体の会員企業で構成し、展示、カンファレンス等を企画検討しています。

## 平成 28 年度委員会・研究会等参加登録申請

委員会・研究会へのお申し込みはWebサイトから  
<https://www.csaj.jp/mlogin/signup.php>

CSAJ トップページ  
<http://www.csaj.jp/>

会員専用ページ

会員メールアドレス登録・  
研究会等参加登録申請

平成 28 年 11 月 24 日

※お申込は、CSAJ 会員限定です。(但し準会員は、各委員会・研究会の承認を得た場合に限り、参加が可能です)

※一部の委員会・研究会は、募集を行っていないものもございますので、ご了承ください。